

佐々総合病院脳神経外科 2022年の実績と報告



佐々総合病院脳神経外科医師のメンバー

- **脳神経外科顧問 平塚秀雄**

医学博士、脳神経外科専門医

- **副院長・脳神経外科部長 福田 直（昭和大学2000年卒）**

医学博士、脳神経外科専門医指導医、脳卒中専門医指導医、
脳卒中の外科技術指導医、頭痛専門医指導医、
リハビリテーション科専門医、がん治療認定医

- **脳神経外科医長 鈴木 遼（杏林大学2013年卒）**

脳神経外科専門医、頭痛専門医、麻酔科標榜医

- **脳神経外科医師 高橋祐一（三重大学2011年卒）**

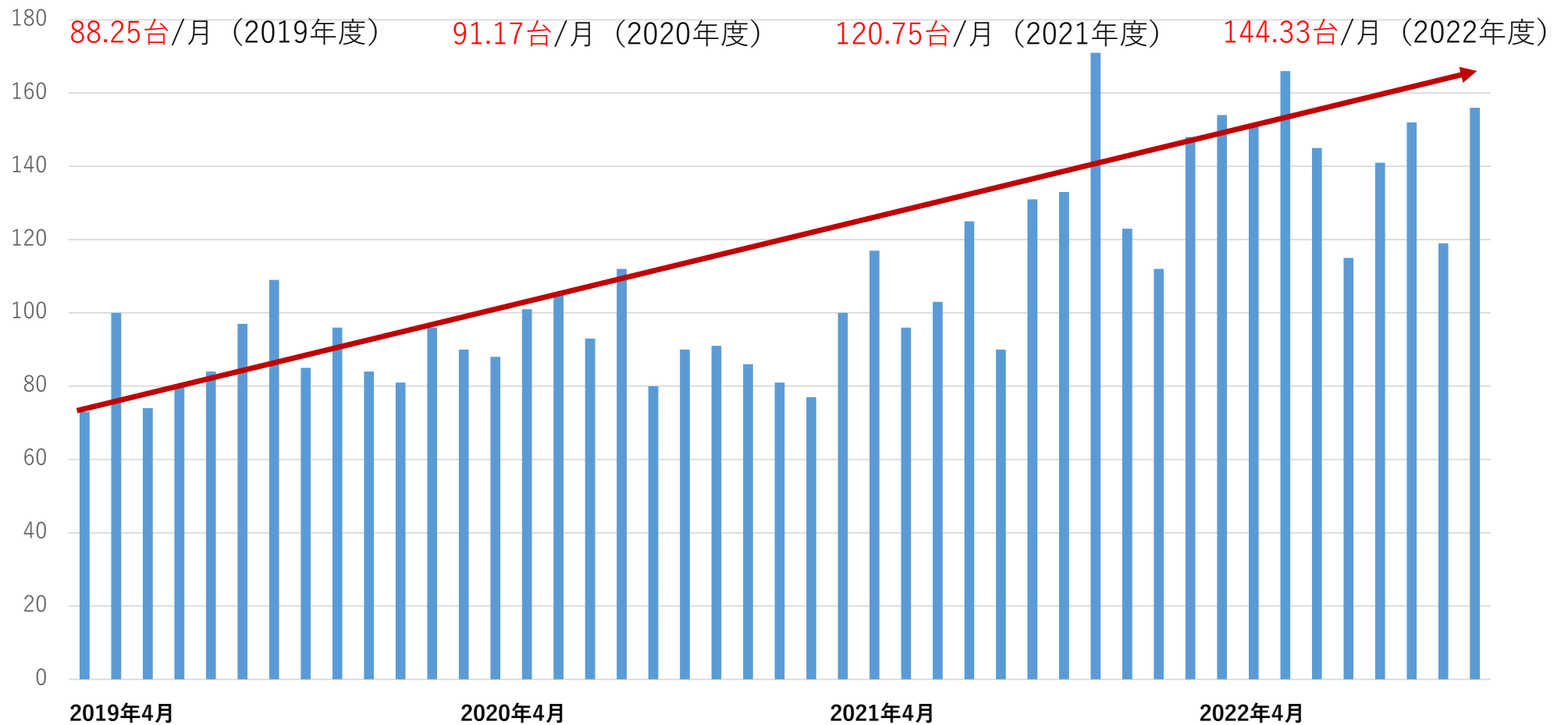
医学博士、脳神経外科専門医指導医、脳卒中専門医指導医、脳血管内治療専門医

- **脳神経外科医師 橋本秀子（山口大学2004年卒）**

脳神経外科専門医、脳卒中専門医、認知症専門医



佐々総合病院脳神経外科 救急車受け入れ数 (2019.4~2022.12)



病院指標における 急性期（発症3日以内）脳梗塞の入院数

病院指標とは
厚生労働省が定める条件および様式に基づき
公表されているデータ

	2021年
武蔵野赤十字病院	396
公立昭和病院	304
杏林大学病院	284
佐々総合病院	279
災害医療センター	273
順天堂大学医学部附属練馬病院	202
東京都立多摩総合医療センター	198
西東京中央総合病院	90
武蔵野徳洲会病院	43

2022年（1-12月）速報手術数：282例

直達手術191例、血管内手術50例、rtPA41例

脳血管障害		
直達手術 87	開頭血腫除去術	22
	減圧開頭術	1
	STAMCAバイパス術	31
	OAPICAバイパス術	1
	頸動脈肥厚内膜剥離術(CEA)	14
	クリッピング術	18
血管内手術 50	コイリング術	8
	頸動脈ステント術	5
	椎骨動脈ステント術	1
	エリル動注療法	10
	機械的血栓回収術	25
	硬膜動静脈瘻塞栓術	1
その他	超急性期血栓溶解療法（rtPA）	41
	合計	178

脳腫瘍	開頭腫瘍摘出術	15
	経鼻的腫瘍摘出術(下垂体)	6
	合計	21

外傷	穿頭血腫洗浄ドレナージ術	61
	開頭血腫除去術	6
	合計	67

その他	頭蓋形成術	2
	神経血管減圧術(三叉神経痛)	2
	シャント術	7
	脳室ドレナージ術	3
	気管切開術	2
	合計	16

北多摩北部医療圏 の脳卒中医療体制

北多摩北部医療圏

(西東京市、小平市、東久留米市、
東村山市、清瀬市)

人口74万9421人 (2020年)

人口増減率2.45% (2015~2020年)

高齢化率28.00% (2020年)

・一次脳卒中センター (2病院)

1 公立昭和病院 (518床)

2 佐々総合病院 (183床)

2病院で約75万人に対応 (37.5万人/1病院)

・近接する医療圏においての

1次脳卒中センター1施設当たりの背景人口

北多摩南部 (武蔵野市など) 35万人/1病院

区西部 (杉並区など) 15万人/1病院

区西北部 (練馬区など) 11万人/1病院



脳外科・脳卒中急性期医療で 地域に貢献し続けるためには厳しい現実が

- 1 医療の高度化専門化（技術・機器）がすすんでいること
 - 2 脳外科・脳卒中急性期医療は24時間365日体制が必要であるにもかかわらず働き方改革による勤務時間の制限が医療にも適応されること
- そのうえ新型コロナウイルス感染症流行が遷延し、病棟閉鎖や職員の自宅隔離などで、各病院が十分にその役割を果たせない状況が継続

地域での脳外科・脳卒中急性期医療の継続には、

- 1 急性期病院間の連携
 - 2 急性期－回復期－維持期間の連携
- が必須となっています

佐々総合病院脳神経外科は、急性期病院間の連携として隣の医療圏にある新座志木中央総合病院脳血管内治療科と強固に連携し、
『**TMG武蔵脳神経ネットワーク**』として活動を開始しました

TMG武蔵脳神経ネットワーク構想

佐々総合病院（183床） 脳神経外科

福田 直 医学博士、脳神経外科専門医指導医、**脳卒中専門医指導医**、**脳卒中の外科技術指導医**、頭痛専門医指導医、がん治療認定医

昭和大学2000年卒

鈴木 遼 脳神経外科専門医、頭痛専門医、麻酔科標榜医

杏林大学2013年卒

高橋祐一 医学博士、脳神経外科専門医指導医、**脳卒中専門医指導医**、**脳神経血管内専門医**

三重大学2011年卒

橋本秀子 脳神経外科専門医、**脳卒中専門医**、認知症専門医

山口大学2004年卒

新座志木中央総合病院（402床） 脳神経血管内治療科

奥村浩隆 脳神経外科専門医指導医、**脳神経血管内治療専門医指導医**

山梨医大2000年卒

桑島淳氏 脳神経外科専門医指導医、**脳卒中専門医**、**脳神経血管内専門医**

昭和大学2005年卒

田中 遼 脳神経外科専門医

琉球大学2012年卒

・長期目標

北多摩北部医療圏70万人

埼玉西南部医療圏70万人

地域に脳神経外科医療で貢献する

・短期目標

絶え間ない脳卒中急性期治療で

地域に貢献する

「脳卒中治療で地域に貢献する」という理念に共感した若手の先生が、大学医局にとらわれることなく集まりました。2023年4月には更に2009年杏林卒、2014年日本医大卒、2015年日大卒の若手の先生が3人が仲間に加わります。